

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年1月10日(2008.1.10)

【公開番号】特開2005-157361(P2005-157361A)

【公開日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【年通号数】公開・登録公報2005-023

【出願番号】特願2004-335929(P2004-335929)

【国際特許分類】

G 02 F 1/13 (2006.01)

【F I】

G 02 F 1/13 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月16日(2007.11.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

液晶(LC)または液晶混合物(LCM)を詰めるための方法、またはさらに輸送および/または貯蔵するための方法を含むものでもよい方法であって、空気および水蒸気不透過性容器を、少なくとも部分的にLCまたはLCMで満たし、またはさらに存在する空気のすべての残りの容積を保護ガスで置換することを含むものでもよく、容器を密閉することを特徴とする、前記方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】

容器が、耐腐食性鋼鉄製の圧力容器であり、またはさらに電解研磨または同様の方法により処理した内側壁を有するものでもよいことを特徴とする、請求項2に記載の方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項10】

循環方法であって、LCまたはLCMが、請求項1~9のいずれかに記載の容器中に、請求項1~9のいずれかに記載の方法により詰められ、またはさらに輸送および/または貯蔵されることを含んでもよく、部分的に、または完全に容器から回収され、部分的に、または完全に空になった容器を、同一の、または異なるLCまたはLCMで再び満たすために再使用するか、または再使用することができることを特徴とする、前記方法。

【手続補正4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項15

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 15】

液晶（LC）または液晶混合物（LCM）を詰め、またはさらに輸送および/または貯蔵することを含んでもよく、回収するためのシステムであって、LCまたはLCMの導入および/または回収のためのデバイス、並びにLCまたはLCMの導入または回収のためのデバイスに連結することができる、1個または2個以上の交換可能な、および随意に再使用可能な容器を含む、前記システム。

【手続補正5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項17

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項17】

1個または2個以上の取付け部品（13）、（14）を有する、請求項13に記載の1個または2個以上の交換可能な容器（10）、および、

- 1個または2個以上のドアまたはカバー（22）で密閉されるものでもよい、交換可能な容器（10）を収納するためのリセプタクル、ハウジングまたはホルダー（21）、

- 各々の場合において、弁（25a/b）および（26）を備えるものでもよい、LCまたはLCMを導入または回収するための、少なくとも1個の剛性または柔軟性ライン（24）、および空気もしくは保護ガスの導入もしくは排出のための、または圧力均等化のための、少なくとも1個の剛性または柔軟性ライン（23a/b）、

- 容器の取付け部品（13）、（14）を連結するための1個または2個以上の継手または接合具（27）および（28）を含み、

- ガスライン、さらに導入または回収ステーション、LCまたはLCMのための分配ユニットまたはLCディスプレイの充填のためのデバイスへの連結のための、1個または2個以上の追加の継手または接合具（29a/b）および（30）を含んでもよく、

- LCもしくはLCMおよび/または供給された空気もしくは保護ガスの精製のための、1個または2個以上のフィルターもしくはフィルターユニット（31）または同等のデバイスを含んでもよく、

- 漏れ監視のための1個または2個以上のデバイス（32）を含んでもよく、

- 容器（10）中に存在するか、またはこれから回収されるべきLCの量を監視するのを容易にする、天秤または他の測定デバイス（33）を含んでもよく、

- デバイスに堅く連結されている、移動可能なベース（34）もしくはローラー、またはデバイスを移動させるための他の好適な補助器具

を含んでもよいデバイス（20）

を含む、請求項15または16に記載のシステム。

【手続補正6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項19

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項19】

請求項14～17のいずれかに記載のシステムの、LCまたはLCMをLCディスプレイに充填するための方法における使用であって、LCまたはLCMを、閉鎖されたシステムにおいて、LCまたはLCM製造または貯蔵現場から、充填デバイスまたはLCディスプレイ充填現場に輸送することを特徴とする、前記使用。